「夢に向かって知・徳・体を主体的に磨きつながる六中生」
学校だより　第９号　令和３年７月９日（金）

# 六中だより

責任文書
宮川英樹

## みらいの技能士育成ステップ事業

**【今回の事業に来ていただいた講師のみなさん】**

| | |
|---|---|
| 建築大工 | ：熊本県建築組合連合会　副会長 |
| 板金 | ：熊本県板金工業組合　代表理事 |
| 畳製作 | ：熊本県畳工業組合　理事 |
| 菓子製造 | ：お菓子の彦一本舗　取締役社長 |
| フラワー装飾 | ：熊本県フラワー装飾技能士会　副会長 |

※上記代表の方に加え各職種３～４名の技能士会の方々に指導していただきました。

２年生を対象に、７月６日（火）の５・６校時、本校体育館において県庁の労働雇用創生課及び熊本県技能士会連合会の御協力により、上記５種類の技能体験を実施しました。

材料や道具もすべて技能士会の方々に準備していただき、生徒たちは各職種に分かれ、製作体験を行いました。

生徒２～３人に１人の技能士会の方々がつかれ細かく指導をしていただき、貴重な体験の時間となりました。

フラワー装飾体験

板金体験

菓子製造体験

建築大工体験

生徒作品

畳製作体験

## あとがき

毎年３年生を対象に八代管内にある高校等から先生方に来ていただき、上級学校説明会を実施しています。もう１０年以上前になりますが、八代工業高校の校長先生がその際に話されたことを覚えています。

「資源のない日本は、安い材料を買って、そこから優れた製品を作り、それを売ることで利益を得て発展させてきた。ものづくりは日本を支えている大きな産業だ。」という話でした。ものづくりのエキスパートを育てるという工業高校の先生の気概を感じました。

今回の「みらいの技能士育成ステップ事業」は、生徒たちがもの作りの体験をすることで、その楽しさ、やりがい等を感じ、ものづくりの仕事を職業選択肢の一つとして考えてほしいということも狙いの一つです。

今回指導をいただいた技能士会のみなさんがお持ちの技術や知識はすごいものでした。また、仕事に対する誇りを感じました。

今回の事業は、仕事に向かう姿勢やその伝承という観点で私自身の学びにもなりました。